

Any Tool

エニーツール

ディスプレイスタンド

BDS-ANM50-□□



1. フレームの組み立てかた

1

2. ディスプレイの取り付けかた
(配線業者様向け)

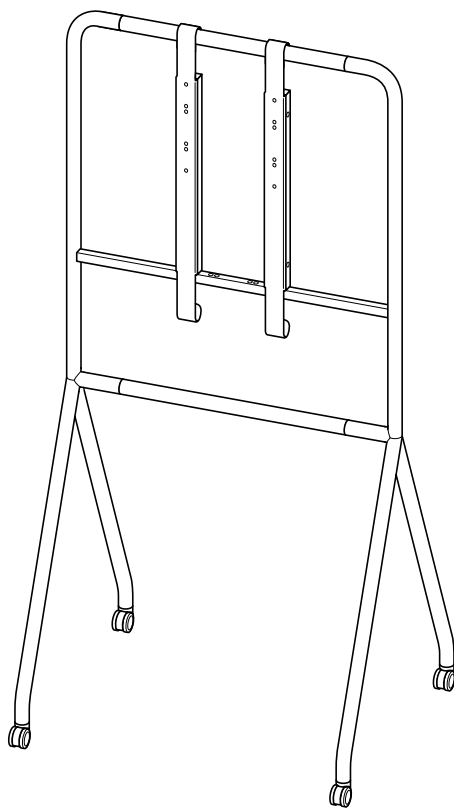
8

1.フレームの組み立てかた

⚠注意

- 製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。
誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
- 製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。
転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。

1 完成図



1.フレームの組み立てかた

2使用工具

組み立てる前に、使用工具を確認してください。

※  部分は「2.ディスプレイの取り付けかた（配線業者様向け）」で使⤍します。

工 具 の 種 類
⊕ドライバー（NO.2）
L型六角レンチ（対辺3mm）
⊕ドライバー（NO.3）
L型六角レンチ（対辺5mm）

3構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

※  部分は「2.ディスプレイの取り付けかた（配線業者様向け）」で使⤍します。

梱 包 品 番	部 品 の 種 類			個 数	
B06H-16-□□	脚フレーム			2	
	横フレーム			2	
	連結金具			4	
	ディスプレイ用横フレーム			1	
	ディスプレイ取付金具			2	
	ディスプレイ取付金具カバー			2	
	BDSF-07-□□	部品袋	本体固定用	十字穴付サラボルト 小頭 M6×12	16
				六角穴付極低頭 ボルト M6×15	2
			ディスプレイ 固定用	十字穴付トラスボルト M4×15	4
				十字穴付トラスボルト M6×15	4
				平座金 M4用	4
				平座金 M6用	4
			ディスプレイ 取付金具用	六角穴付キャップボ ルト M6×15	2
				平座金 M6用	2
				ブッシュターン リベット	4

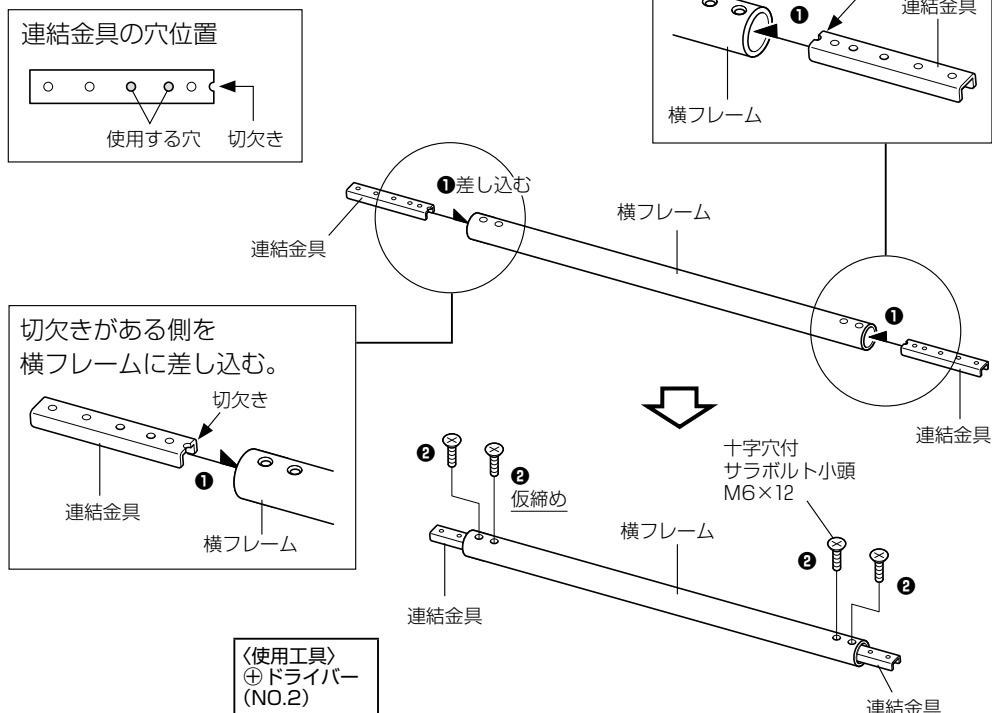
1. フレームの組み立てかた

4 連結金具の取り付け

横フレーム（上）と横フレーム（下）の両端に連結金具を差し込み、ボルトで仮締めしてください。

〈ご注意〉

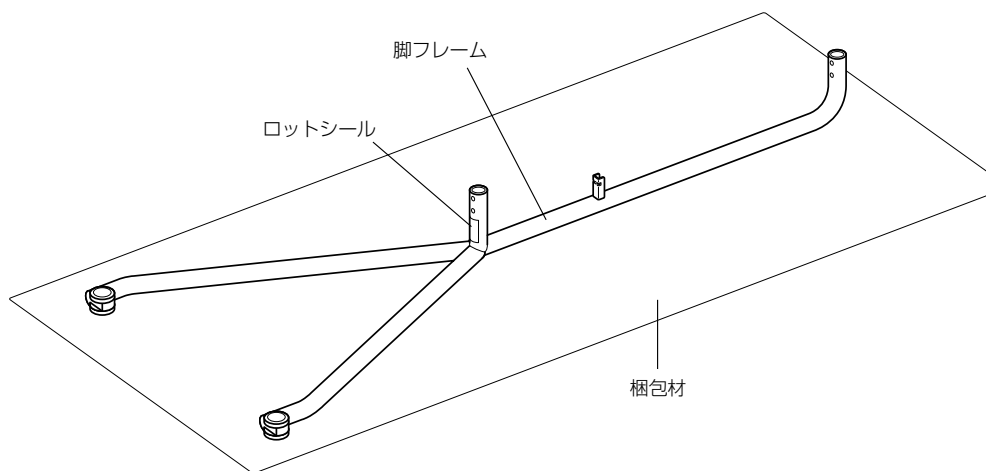
連結金具の切欠きがある側を横フレームに差し込んでください。



1. フレームの組み立てかた

⑤ フレームの組み立て

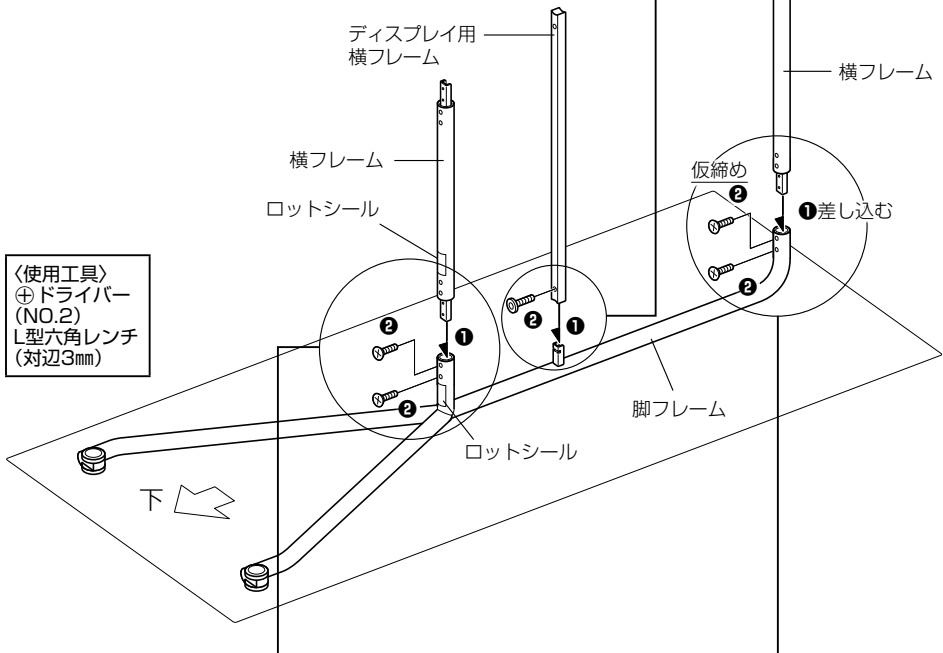
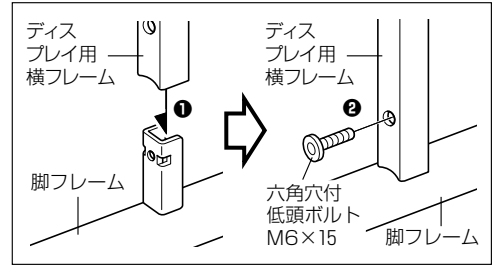
1. 図のように、ロットシールが貼られている方の脚フレームを寝かせて置いてください。
このとき、本体を傷つけないように、下に梱包材などを敷いてください。



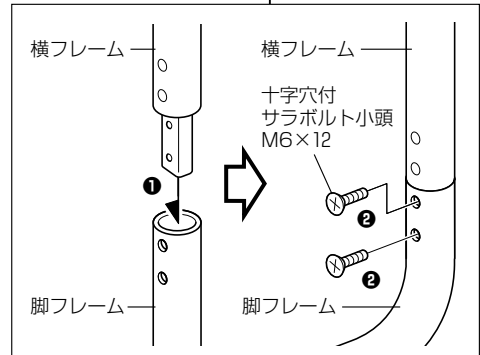
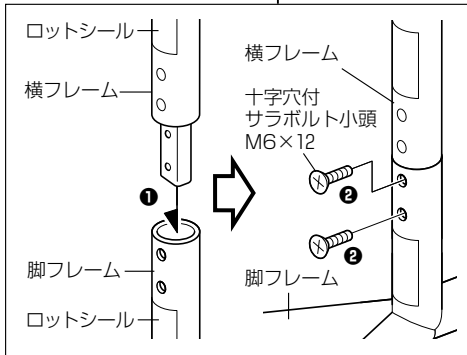
1. フレームの組み立てかた

2. 「1」の脚フレームに、4で組み立てた横フレームとディスプレイ用横フレームを差し込み、ボルトで仮締めしてください。

※ロットシールが貼られている方の横フレームを、ロットシールを下に向けて脚フレームの下側に差し込んでください。

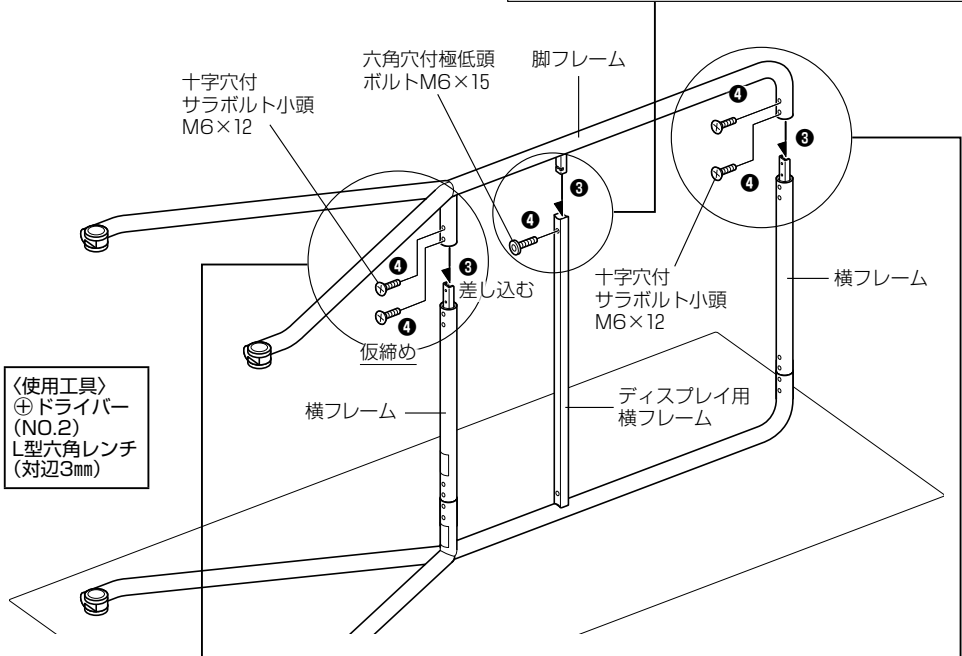
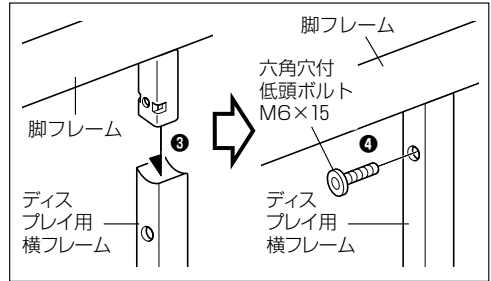


〈使用工具〉
⊕ドライバー
(NO.2)
L型六角レンチ
(対辺3mm)

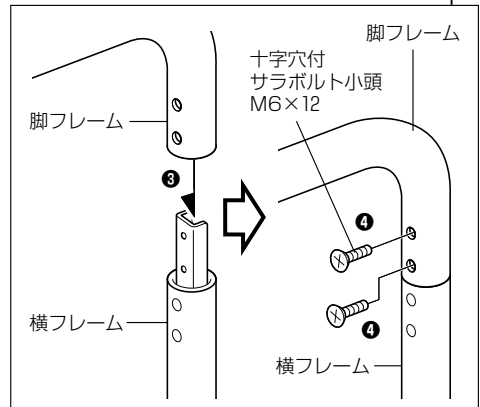
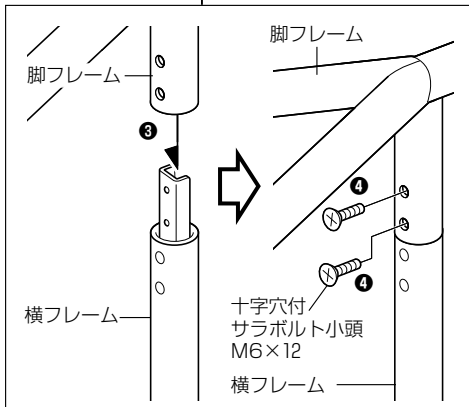


1. フレームの組み立てかた

3. 図のように、反対側の脚フレームを横フレームに差し込み、ボルトで仮締めしてください。



〈使用工具〉
⊕ドライバー
(NO.2)
L型六角レンチ
(対辺3mm)



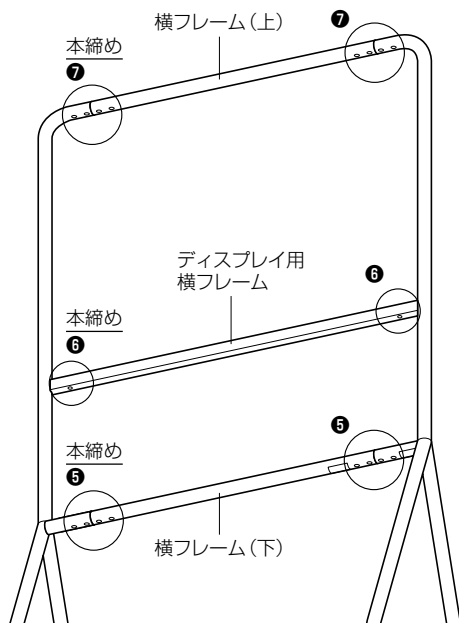
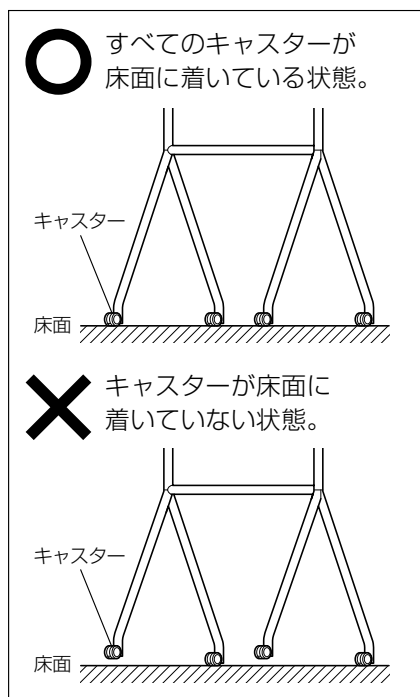
1. フレームの組み立てかた

4. 組み立てたフレームを起こし、仮締めしたボルトをすべて本締めしてください。

※このとき、横フレーム（下）、ディスプレイ用横フレーム、横フレーム（上）の順番で行ってください。

〈ご注意〉

- フレームどうしにすき間や段差ができないように調整してください。
- すべてのキャスターが床面に着いた状態で、ガタツキがないことを確認してください。



〈使用工具〉
⊕ ドライバー
(NO.2)
L型六角レンチ
(対辺3mm)

2.ディスプレイの取り付けかた（配線業者様向け）

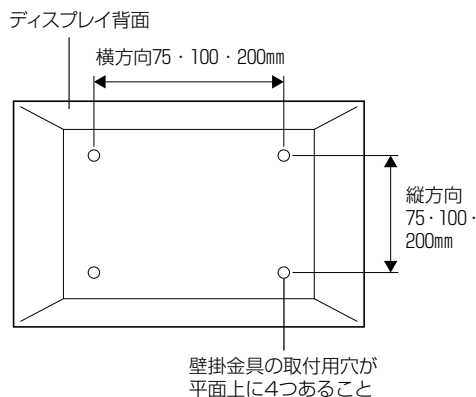
⚠注意

製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。

誤った手順・方法で組み立てますと、けが・破損のおそれがあります。

〈ディスプレイ選定時のご注意〉

- 搭載可能ディスプレイ
12～50インチ 重量15kgまで
- ディスプレイの種類によっては、取り付けできない場合がありますので、壁掛金具の取付用穴が右記の位置にあることをディスプレイメーカーに確認してください。
- ディスプレイ固定用のボルトは、75・100mmピッチの場合はM4、200mmピッチの場合はM6をご使用ください。
- ディスプレイ背面が平面ではなく、湾曲しているものや、フレームに干渉する範囲に端子や凸部のあるディスプレイは取り付けできません。



2.ディスプレイの取り付けかた（配線業者様向け）

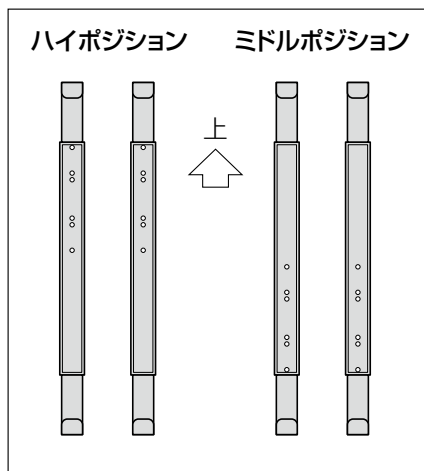
〈ディスプレイの取付条件〉

- ディスプレイ取付金具は取り付ける向きによって、ハイポジションかミドルポジションか変更できます。

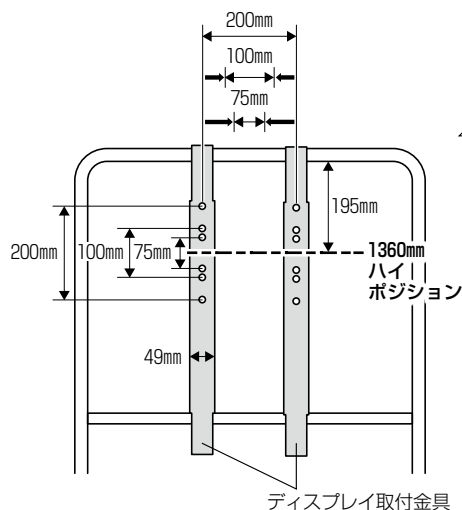
ミドルポジションはイスに座った状態で、ハイポジションは立った状態や、ハイスツールに座った状態で見やすい高さです。

※指示のない場合は、ミドルポジションで取り付けてください。

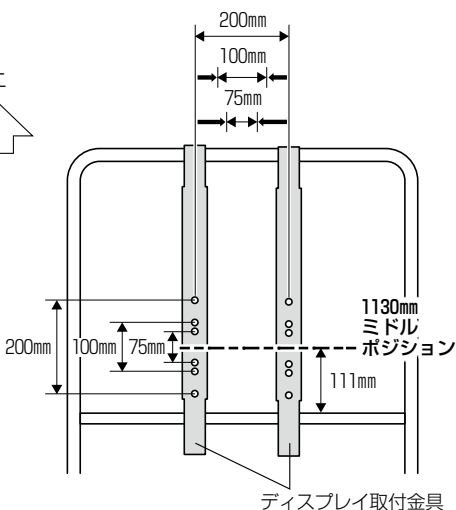
- ディスプレイ取付金具の取付穴の仕様は以下の通りです。



〈ハイポジションの場合〉

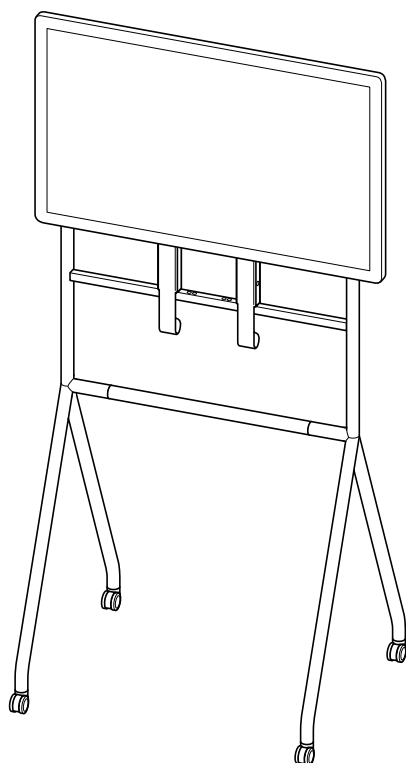


〈ミドルポジションの場合〉



2.ディスプレイの取り付けかた（配線業者様向け）

1 完成図



2 使用工具

組み立てる前に、使用工具を確認してください。

工 具 の 種 類
⊕ドライバー（NO.2）
⊕ドライバー（NO.3）
L型六角レンチ（対辺5mm）

2.ディスプレイの取り付けかた（配線業者様向け）

3 構成部品

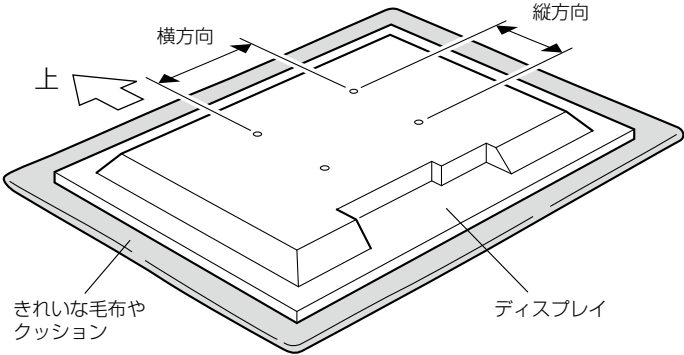
組み立てる前に、部品の数を確認してください。

※ 部分は「1.フレームの組み立てかた」で使用しています。

梱包品番	部品の種類		個数
B06H-16- 	脚フレーム		2
	横フレーム		2
	連結金具		4
	ディスプレイ用横フレーム		1
	ディスプレイ取付金具		2
	ディスプレイ取付金具カバー		2
BDSF-07- 	部品袋	本体固定用 十字穴付サラボルト 小頭 M6×12	16
		六角穴付極低頭 ボルト M6×15	2
	ディスプレイ 固定用	十字穴付トラスボルト M4×15	4
		十字穴付トラスボルト M6×15	4
		平座金 M4用	4
		平座金 M6用	4
	ディスプレイ 取付金具用	六角穴付キャップボ ルト M6×15	2
		平座金 M6用	2
		プッシュターン リベット	4

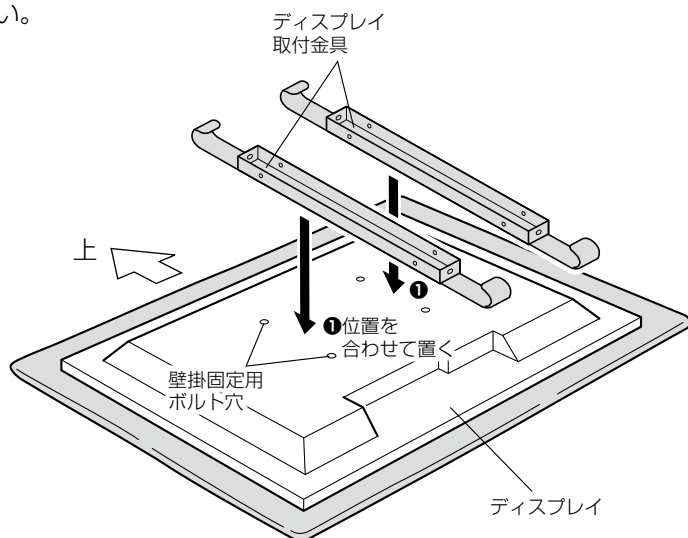
4 ディスプレイ取付金具の
取り付け

- 1.ディスプレイにあらかじめディス
プレイスタンドが付属している場
合は、ディスプレイの取扱説明書
を参照して取り外してください。
- 2.ディスプレイを、きれいな毛布や
クッション材の上に、表示部を下に
して置いてください。



2.ディスプレイの取り付けかた(配線業者様向け)

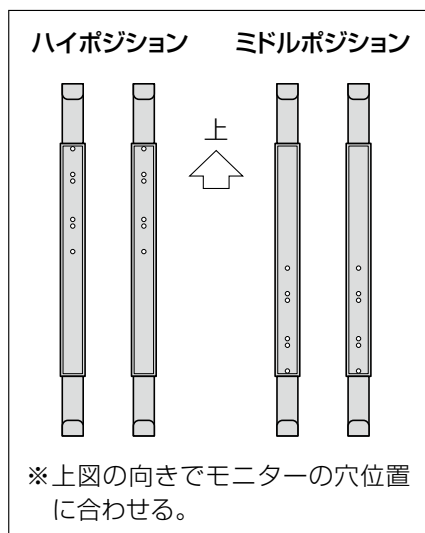
- 3.⑨ページを参照し、ディスプレイの壁掛
固定用ボルト穴とディスプレイ取付金具
の使用穴の位置を確認し、ディスプレイ
取付金具を置いてください。



〈ご注意〉

ディスプレイ取付金具は取り付ける向きによって、ハイポジションかミドルポジションか変更できます。

※指示のない場合は、ミドルポジションで取り付けてください。



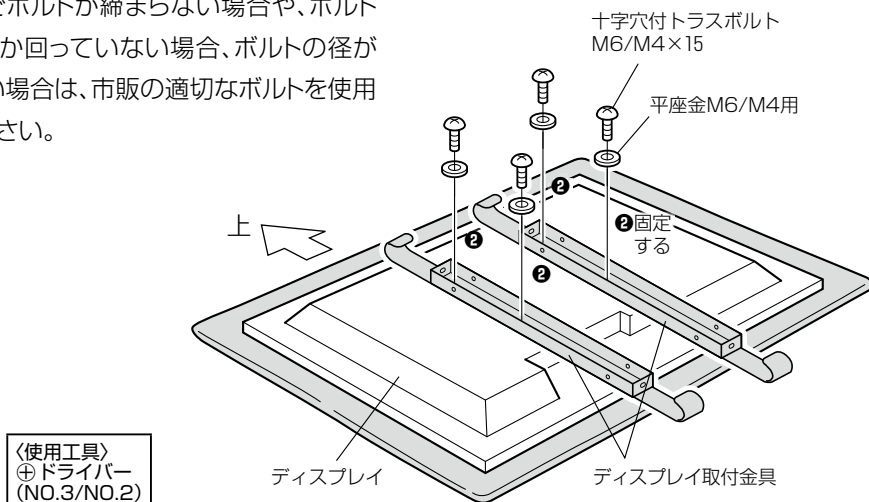
2.ディスプレイの取り付けかた(配線業者様向け)

4.ディスプレイとディスプレイ取付金具を、
ボルトでしっかり固定してください。

※使用するボルトのサイズは、ディスプレイ
の取扱説明書を参照してください。

〈ご注意〉

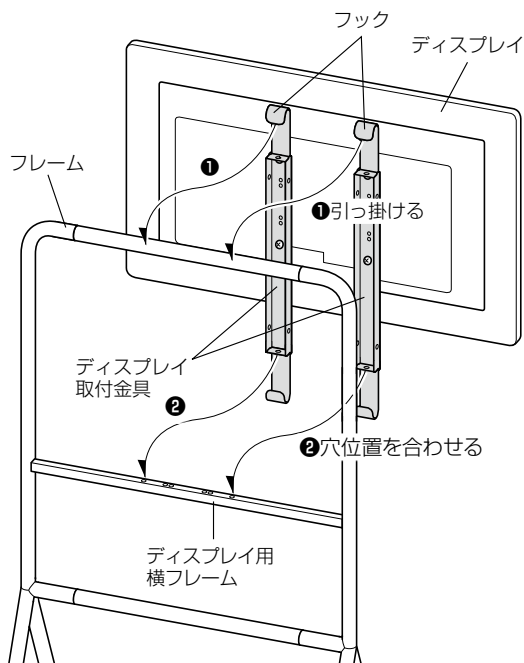
最後までボルトが締まらない場合や、ボルト
が少ししか回っていない場合、ボルトの径が
合わない場合は、市販の適切なボルトを使用
してください。



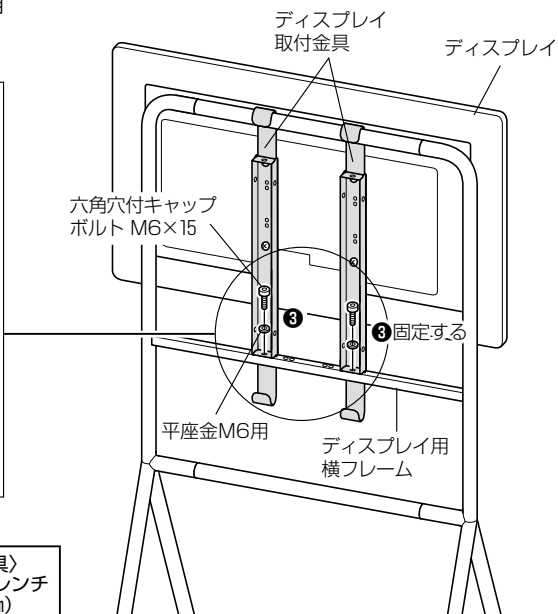
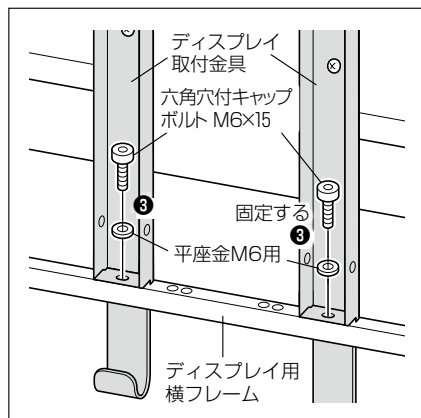
2.ディスプレイの取り付けかた(配線業者様向け)

⑤ディスプレイの取り付け

- 1.ディスプレイを持ち上げ、④で取り付けたディスプレイ取付金具を、図のようにフレーム本体に引っ掛けてください。



- 2.図のように、ディスプレイ取付金具を角パイプにボルトで固定してください。



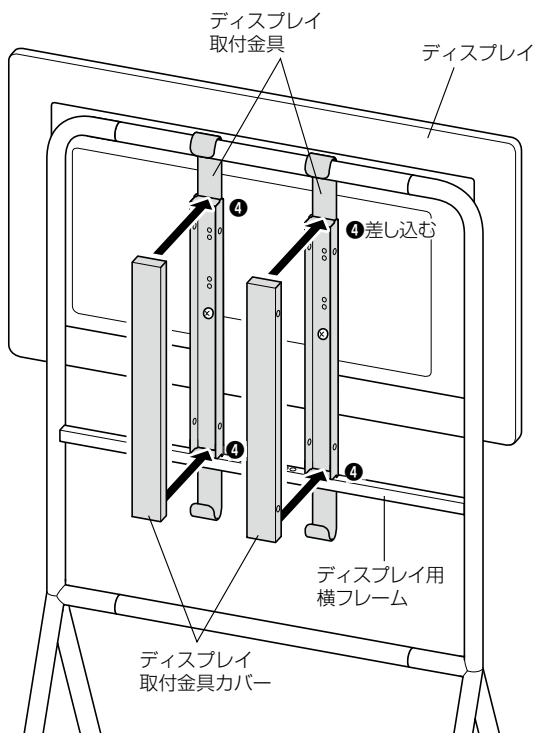
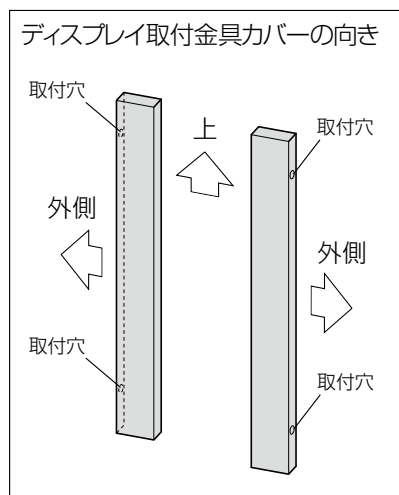
〈使用工具〉
L型六角レンチ
(対辺5mm)

2.ディスプレイの取り付けかた(配線業者様向け)

3 ディスプレイ取付金具に、ディスプレイ取付金具カバーを差し込んでください。

〈ご注意〉

ディスプレイ取付金具カバーには向きがあります。側面に取付穴がある側が外側になります。

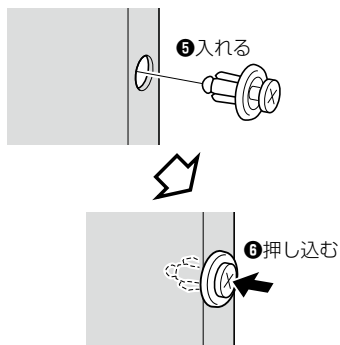


2.ディスプレイの取り付けかた（配線業者様向け）

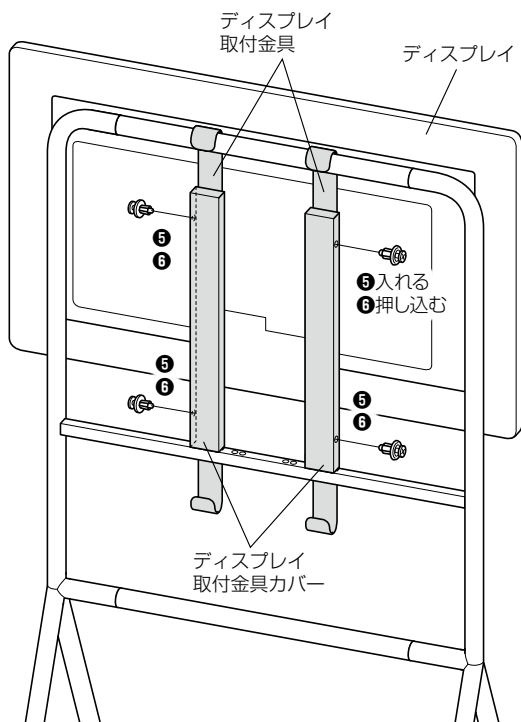
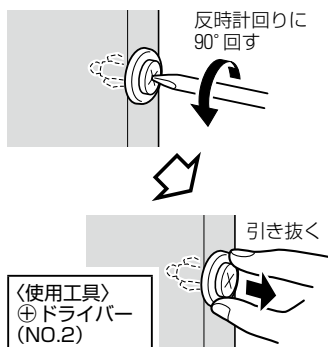
4.「3」で差し込んだディスプレイ取付金具カバーの取付穴にプッシュターンリベットを差し込み、固定してください。

※取り外す際は、取り付けかたの逆手順で行ってください。

プッシュターンリベットの
入れかた



プッシュターンリベットの
外しかた



以上で、組み立ては完了です。ガタツキがないか確認してください。

コクヨ株式会社

本社オフィス 〒537-8686 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号

ホームページURL <https://www.kokuyo.co.jp/>

お問い合わせ、ご相談は

お客様相談室

kokuyo.jp/soudan/

